

2021年度版

目的

日常に防災防犯意識が根付いた
まちづくり……………絆づくり

理念

自分の身は自分で守る……………**自助**
我がまちは自分たちで守る……………**近助・共助**
自助・近助・共助・公助の**円滑な連携**



公助：公共機関が行う救援行動

共助：地域で協力し地域を守る行動

近助：近隣で協力し相互を守る行動

自助：家族の命と財産を守る備えと対処行動

若松の災害危険性

地震

揺れが収まったら、火の元を確認しましょう。
家屋の損壊を確認し、居住スペースがある場合には
自宅避難、またライフラインが停止した場合には、
身内の家などへの避難も検討しましょう。

火災

火の点検確認を。火災を発見したら通報 / 消火を。

液状化

液状化の可能性が高い地域では、震度5弱以上の
地震が発生したら避難も検討しましょう。

水害

降雨量 30mm/h での外出は危険です。道路冠水や
側溝から雨水があふれ出します。浸水の恐れが
ある場合には2階に避難しましょう。長時間降り
続く場合は、事前に身内の家などに避難しましょう。

自助の重要性

在宅避難の準備を日常的にしましょう。ガス、電気、
上下水道の代替え準備と日常備蓄、防疫対策を図り
「我が家の防災拠点」化に努めましょう。

共助・近助の重要性

- 被災時の伝達、消火、救出、救護、介護等の
共助・近助は地域防災防犯の要(かなめ)です。
多人数での参加ほど、被害は小さくできます。
- 自分や家族では対処できないことも、大勢で
助け合い、協力し合えばできることもあります。
 - 自宅が無事でも、隣人の被災から災害を招くとも
あります。協力して守れば自助にも繋がります。
 - 助けを求めることができる相手は、日ごろ
からの絆づくりで培った近隣の人々です。

本書は避難所で記載する内容を予め用意するのが目的です。

家庭での日頃の準備(自助)

非常時持ち出し袋や外出時携帯する中に加えてください。

家族の避難場所	
家族の集合場所	
家に書き置き	
災害伝言ダイヤル171	https://www.web.171.jp
携帯災害用伝言板	

- 消火器の更新 ■ 火災報知器の作動確認
- 非常用持ち出し袋：大切なものをまとめよう
現金、身分証明書、印鑑、健康保険証、お薬手帳、医薬品、筆記用具
- 「我が家の防災拠点」化：人数 × 7 日分
食事 + 簡易炊事用具・飲料水 3ℓ/人日・お菓子
ポータブルトイレ・着替え用衣類・ラジオ・タオル
持病の薬・常備薬・懐中電灯・ローソク・マッチ
カップ・ラッピングフィルム・アルミホイール・スニーカー・
マスク・消毒液・体温計・あびこハザードマップ

緊急時情報入手先

我孫子市役所 <https://www.city.abiko.chiba.jp>
川の防災情報 <https://www.river.go.jp/index>
気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
東京管区气象台 <https://www.jma-net.go.jp/tokyo/>
千葉県防災 <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal>
我孫子市テレホン案内 0120-031676

警戒レベルと状況

1. 早期注意情報：今後悪化の恐れ。
2. 大雨・洪水・高潮注意報：気象上今日悪化。
3. 高齢者等避難：災害の恐れあり
4. 避難指示：災害の恐れ高い
5. 緊急安全確保：災害発生、または切迫

避難者名簿カード

記入年月日		住所	若松			
本人	ふりがな	性別	血液型	国籍	年齢	生年月日
氏名						年 月 日
☎						
Mail						
家族氏名	続柄	性別	血液型	年齢	生年月日	
家族合計		名	自治会	第一	第二	
保険証番号記入欄						
要配慮者：介護認定			障害			
疾病： アレルギー疾患 有・無						
服用している薬						
ペット：対応機関			☎			
緊急連絡先	名称	☎				
1.親族						
2.かかり付け医						
3.職場、学校						
特記						

この内容は避難所で記載する情報のため、予め用意ができます。

行動の確認

状況把握・情報伝達

被害状況 全壊 半倒壊 1/3 損傷 火災

床上浸水 床下浸水 下水不良

安否確認 家族 近隣 _____ の無事を確認

被害伝達 支部委員への伝達 ☎ _____

被害対応・防災対応・応援要請

消火・防火 配電盤ブレーカーを落とす 119 番

救出・救護 支部委員への連絡・要請

支援の要請 支援者への連絡 支部委員への連絡

ボランティア要請 社会福祉協議会 ☎04-7184-1539

質問・相談 なんでも相談室 ☎04-7199-8311

避難・誘導

避難路確認 誘導の実施

看護・介護・介助・要支援者

負傷者確認 _____ 医療処置 _____

要支援者 _____ 委員会会長・副会長へ封書にて連絡

防犯通知

不審者 / 場所 _____ 徘徊 / 場所 _____

我孫子警察生活安全課 ☎04-7182-0110

指定の避難所

我孫子第一小学校 ☎04-7184-0415 _____

アピスタ ☎04-7182-0515 _____

我孫子高校 ☎04-7182-5181 _____

その他、災害時に市が開設した避難所

*いずれの避難所もペットを連れての避難は可能です。
但し、必ずケージに入れてください。

安否確認/避難マニュアル

一般的に震度6弱以上で家屋損壊が発生します。更に若松地区では、利根川が決壊した場合、5m(2階浸水)の洪水を想定するので、日頃の備えが大切です。若松地区では、以下の安否確認/避難を行います。

震度6弱：

立っていることが困難。未固定の家具が移動・転倒。

- ① 自宅内の家族の安否確認。
 - ・安全であった → TV、ラジオで情報確認。
 - ・身動きが取れない → 周りの物を叩いて知らせる。
 - ・家族にケガ人がいる → 119番 または 病院へ
- ② 外出中家族の安否確認 → 対象者の連絡方法をメモする
 - ・安全であった → 玄関扉に黄色バンダナ等を出す。
- ③ 近所による安否確認
 - ・黄色バンダナ等を確認できた。 → 終了
 - ・確認できない → 様子を確認(物を叩く音)、声かけ。
 - ・救助要請あり → 119番、または近所の皆さん。
 - ・自宅が危険 → 避難先(我孫子高校、アピスタ、第一小)
 - ・洪水等の危険 → 避難先(第一小学校)*

* 5mの洪水時、第一小学校以外の避難先は浸水します。安全な親戚宅等に避難することも選択肢です。

119番へ通報時の確認事項。以下質問に返答します。

- ・消防署119番です。火事ですか？救急ですか？
- ・場所はどこですか？
- ・建物は何階建てですか？何階が燃えていますか？
- ・あなたのお名前と連絡先を教えてください。

あびこハザードマップ

避難者名簿カード・クラウド版



名簿カードクラウド版

